

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町

合 併 協 議 会

第 5 回 住民・福祉・教育小委員会

日時 ： 平成 1 4 年 8 月 7 日(水)

場所 ： アグリセンター大宮会議室

次 第

1 . 開会

2 . 議題

(1) 協議第 1 号 1 9 - 1 3 環境事務の取扱い

(2) 協議第 2 号 1 9 - 1 4 塵芥処理の取扱い

(3) 次回の議題について

・ 協定項目の協議について

(4) 次回の会議開催について

・ 第 6 回住民・福祉・教育小委員会

日時 平成 1 4 年 9 月 1 2 日(木) 午後 2 時 3 0 分 ~

場所 弥栄町役場会議室 (弥栄町)

3 . その他

協議第 1 号

19-13 環境事務の取扱い

住民・福祉・教育小委員会

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ 1 ）

合併協定項目	環境事務の取扱い				整理番号	19 - 13		専門部会名	住民部会
分類	水質汚濁防止							分科会名	環境分科会
現 況									
項 目	峰 山 町	大 宮 町	網 野 町	丹 後 町	弥 栄 町	久 美 浜 町			
1 生活排水処理計画	峰山町生活排水処理計画	大宮町生活排水処理基本計画	網野町生活排水対策推進計画	丹後町生活排水対策推進計画	弥栄町生活排水処理基本計画	久美浜町生活排水処理計画			
<div>水質汚濁防止法</div> <div>第二章の二 生活排水対策の推進</div> <div>(国及び地方公共団体の責務)</div> <div>第十四条の四 市町村（特別区を含む。以下この章において同じ。）は、生活排水の排出による公共用水域の水質の汚濁の防止を図るための必要な対策（以下「生活排水対策」という。）として、公共用水域の水質に対する生活排水による汚濁の負荷を低減するために必要な施設（以下「生活排水処理施設」という。）の整備、生活排水対策の啓発に携わる指導員の育成その他の生活排水対策に係る施策の実施に努めなければならない。</div>									
根拠条例・要綱・規則等									

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 13	環境事務の取扱い	整理番号	19 - 13	専門部会名	住民部会
分類	水質汚濁防止				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
1 生活排水処理計画 現在のところ各町で計画を策定している。			(案) 新市移行後に新市としての計画を策定する。			
小委員会確認期日					協議会確認期日	

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ 1 ）

合併協定項目	環境事務の取扱い			整理番号	19 - 13		専門部会名	住民部会
分類	不法投棄対策						分科会名	環境分科会
現況								
項目	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町		
1 取組内容	周知啓発 現場回収 啓発看板設置	同左	同左	同左	同左	同左		
2 年間苦情受付件数 (H13年度)	13件	2件	0件	0件	3件	5件		
根拠条例・要綱・規則等	峰山町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 峰山町廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則	大宮町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 大宮町廃棄物の処理及び減量化等に関する条例施行規則	網野町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 網野町廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則	丹後町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	弥栄町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 弥栄町廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則	久美浜町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 久美浜町廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則		

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 13	環境事務の取扱い	整理番号	19 - 13	専門部会名	住民部会
分類	不法投棄対策				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
1 取組内容 各町とも同様の取り組みをしている。今後も引き続き不法投棄の防止に努める必要がある。			(案) 現行のまま新市に移行する。			

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書(1)

合併協定項目	環境事務の取扱い				整理番号	19 - 13		専門部会名	住民部会	
分類	墓地管理							分科会名	環境分科会	
現 況										
項 目	峰 山 町	大 宮 町	網 野 町	丹 後 町	弥 栄 町	久 美 浜 町				
1 管理方法	宗教法人管理 地元区管理 個人管理	宗教法人管理 地元区管理	町管理(2箇所) 地元区管理	地元区管理	同左	宗教法人管理 地元区管理 墓地管理組合管理				
根拠条例・要綱・規則等			網野町墓地設置及び管理条例							

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 13	環境事務の取扱い	整理番号	19 - 13	専門部会名	住民部会
分類	墓地管理				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
1 管理方法 各町によって管理方法は様々である。			(案) これまでの経過等を考慮し、現行のまま新市に移行する。			

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ １ ）

合併協定項目		環境事務の取扱い		整理番号	19 - 13		専門部会名	住民部会
分類		墓地管理					分科会名	環境分科会
現 況								
項 目	峰 山 町	大 宮 町	網 野 町	丹 後 町	弥 栄 町	久 美 浜 町		
2 墓地(区域面積が、1000 平方メートル未満のものに限る)の経営の許可 墓地区域の変更(区域面積が、1000 平方メートル未満のものに限る)及び廃止の許可 墓地(区域面積が、1000 平方メートル未満のものに限る)の経営の報告 墓地(区域面積が、1000 平方メートル未満のものに限る)の施設の整備改善等の命令及び許可の取り消し	経営の許可、廃止の許可、経営の報告、施設整備改善命令及び許可	同左	同左	同左	同左	同左	<div>(墓地法) 第十条 墓地、納骨堂又は火葬場を営もうとする者は、都道府県知事の許可を受けなければならない。 2 前項の規定により設けた墓地の区域又は納骨堂若しくは火葬場の施設を変更し、又は墓地、納骨堂若しくは火葬場を廃止しようとする者も、同様とする。 第十八条 都道府県知事は、必要があると認めるときは、当該吏員に、火葬場に立ち入り、その施設、帳簿、書類その他の物件を検査させ、又は墓地、納骨堂若しくは火葬場の管理者から必要な報告を求めることができる。 2 当該吏員が前項の規定により立入検査をする場合においては、その身分を示す証票を携帯し、且つ関係人の請求があるときは、これを呈示しなければならない。 第十九条 都道府県知事は、公衆衛生その他公共の福祉の見地から必要があると認めるときは、墓地、納骨堂若しくは火葬場の施設の整備改善、又はその全部若しくは一部の使用の制限若しくは禁止を命じ、又は第十条の規定による許可を取り消すことができる。</div>	
抛条例・要綱・規則等	墓地、埋葬等に関する法律	同左	同左	同左	同左	同左	同左	

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 13	環境事務の取扱い	整理番号	19 - 13	専門部会名	住民部会
分類	墓地管理				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
<p>2 墓地(区域面積が、1000 平方メートル未満のものに限る)の経営の許可 墓地区域の変更(区域面積が、1000 平方メートル未満のものに限る)及び廃止の許可 墓地(区域面積が、1000 平方メートル未満のものに限る)の経営の報告 墓地(区域面積が、1000 平方メートル未満のものに限る)の施設の整備改善等の命令及び許可の取り消し</p> <p>各町とも同一の事務を行なっている。</p>			<p>(案)</p> <p>現行のまま新市に移行する。</p>			
小委員会確認期日					協議会確認期日	

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ １ ）

合併協定項目		環境事務の取扱い		整 理 番 号	1 9 - 1 3		専門部会名	住民部会
分 類		動物管理					分 科 会 名	環境分科会
現 況								
項 目	峰 山 町	大 宮 町	網 野 町	丹 後 町	弥 栄 町	久 美 浜 町		
1 犬の登録	犬の登録申請事務							
	原簿登録及び鑑札の交付	同左	同左	同左	同左	同左		
	犬が死亡したときの届出事務							
	所有者の変更があつたときの届出事務							
登録手数料	3 , 0 0 0 円 / 頭	同左	同左	同左	同左	同左		
鑑札再交付手数料	1 , 6 0 0 円 / 件	同左	同左	同左	同左	同左		
2 犬の登録頭数 (H14.3.31 現在)	6 1 2 頭	4 8 4 頭	6 9 7 頭	2 1 0 頭	2 4 4 頭	4 7 9 頭		
<div>狂犬病予防法</div> <div>(登録)</div> <div>第四条 犬の所有者は、犬を取得した日（生後九十日以内の犬を取得した場合にあつては、生後九十日を経過した日）から三十日以内に、厚生労働省令の定めるところにより、その犬の所在地を管轄する市町村長（特別区にあつては、区長。以下同じ。）に犬の登録を申請しなければならない。ただし、この条の規定により登録を受けた犬については、この限りでない。</div> <div>2 市町村長は、前項の登録の申請があつたときは、原簿に登録し、その犬の所有者に犬の鑑札を交付しなければならない。</div> <div>3 犬の所有者は、前項の鑑札をその犬に着けておかなければならない。</div> <div>4 第一項及び第二項の規定により登録を受けた犬の所有者は、犬が死亡したとき又は犬の所在地その他厚生労働省令で定める事項を変更したときは、三十日以内に、厚生労働省令の定めるところにより、その犬の所在地（犬の所在地を変更したときにあつては、その犬の新所在地）を管轄する市町村長に届け出なければならない。</div> <div>5 第一項及び第二項の規定により登録を受けた犬について所有者の変更があつたときは、新所有者は、三十日以内に、厚生労働省令の定めるところにより、その犬の所在地を管轄する市町村長に届け出なければならない。</div> <div>6 前各項に定めるもののほか、犬の登録及び鑑札の交付に関して必要な事項は、政令で定める。</div>								
根拠条例・要綱・規則等	狂犬病予防法	同左	同左	同左	同左	同左		

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 13	環境事務の取扱い	整理番号	19 - 13	専門部会名	住民部会
分類	動物管理				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
1 犬の登録 各町とも同一の事務を行なっている。			(案) 現行のまま新市に移行する。			

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ 1 ）

合併協定項目	環境事務の取扱い			整理番号	19 - 13		専門部会名	住民部会
分類	動物管理						分科会名	環境分科会
現 況								
項 目	峰 山 町	大 宮 町	網 野 町	丹 後 町	弥 栄 町	久 美 浜 町		
1 狂犬病の予防注射	予防注射を受けた犬の所有者 に対し注射済票を交付	同左	同左	同左	同左	同左	同左	
狂犬病予防注射済 票交付手数料	550円/件	同左	同左	同左	同左	同左	同左	
狂犬病予防注射済 票再交付手数料	340円/件	同左	同左	同左	同左	同左	同左	
2 狂犬病予防注射頭 数(H13年度)	463頭	365頭	483頭	174頭	214頭	414頭		
<div>狂犬病予防法</div> <div>(予防注射)</div> <div>第五条 犬の所有者（所有者以外の者が管理する場合には、その者。以下同じ。）は、その犬について、厚生労働省令の定めるところにより、狂犬病の予防注射を毎年一回受けさせなければならない。</div> <div>2 市町村長は、政令の定めるところにより、前項の予防注射を受けた犬の所有者に注射済票を交付しなければならない。</div> <div>3 犬の所有者は、前項の注射済票をその犬に着けておかなければならない。</div>								
根拠条例・要綱・規則等	狂犬病予防法	同左	同左	同左	同左	同左	同左	

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 13	環境事務の取扱い	整理番号	19 - 13	専門部会名	住民部会
分類	動物管理				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
1 狂犬病の予防注射 各町とも同一の事務を行なっている。			(案) 現行のまま新市に移行する。			
小委員会確認期日					協議会確認期日	

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ １ ）

合併協定項目	環境事務の取扱い			整理番号	19 - 13		専門部会名	住民部会
分類	動物管理						分科会名	環境分科会
現況								
項目	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町		
1 登録等を受けない犬の抑留	狂犬病予防員からの通知の受理	同左	同左	同左	同左	同左		
	通知受理後の公示	同左	同左	同左	同左	同左		
<div>狂犬病予防法</div> <div>(抑留)</div> <div>第六条 予防員は、第四条に規定する登録を受けず、若しくは鑑札を着けず、又は第五条に規定する予防注射を受けず、若しくは注射済票を着けていない犬があると認めたときは、これを抑留しなければならない。</div> <div>2 予防員は、前項の抑留を行うため、あらかじめ、都道府県知事が指定した捕獲人を使用して、その犬を捕獲することができる。</div> <div>3 予防員は、捕獲しようとして追跡中の犬がその所有者又はその他の者の土地、建物又は船車内に入った場合において、これを捕獲するためやむを得ないと認めるときは、合理的に必要と判断される限度において、その場所（人の住居を除く。）に立ち入ることができる。但し、その場所の看守者又はこれに代るべき者が拒んだときはこの限りでない。</div> <div>4 何人も、正当な理由がなく、前項の立入を拒んではならない。</div> <div>5 第三項の規定は、当該追跡中の犬が人又は家畜をかんた犬である場合を除き、都道府県知事が特に必要と認めて指定した期間及び区域に限り適用する。</div> <div>6 第二項の捕獲人が犬の捕獲に従事するときは、第三条第二項の規定を準用する。</div> <div>7 予防員は、第一項の規定により犬を抑留したときは、所有者の知れているものについてはその所有者にこれを引き取るべき旨を通知し、所有者の知れていないものについてはその犬を捕獲した場所を管轄する市町村長にその旨を通知しなければならない。</div> <div>8 市町村長は、前項の規定による通知を受けたときは、その旨を二日間公示しなければならない。</div> <div>9 第七項の通知を受け取つた後又は前項の公示期間満了の後一日以内に所有者がその犬を引き取らないときは、予防員は、政令の定めるところにより、これを処分することができる。但し、やむを得ない事由によりこの期間内に引き取ることができない所有者が、その旨及び相当の期間内に引き取るべき旨を申し出たときは、その申し出た期間が経過するまでは、処分することができない。</div> <div>10 前項の場合において、都道府県は、その処分によつて損害を受けた所有者に通常生ずべき損害を補償する。</div>								
根拠条例・要綱・規則等	狂犬病予防法	同左	同左	同左	同左	同左		

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 13	環境事務の取扱い	整理番号	19 - 13	専門部会名	住民部会
分類	動物管理				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
1 登録等を受けない犬の抑留 各町とも同一の事務を行なっている。			(案) 現行のまま新市に移行する。			
小委員会確認期日					協議会確認期日	

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ 1 ）

合併協定項目	環境事務の取扱い			整理番号	19 - 13		専門部会名	住民部会	
分類	防疫業務						分科会名	環境分科会	
現 況									
項 目	峰 山 町	大 宮 町	網 野 町	丹 後 町	弥 栄 町	久 美 浜 町			
1 防疫薬剤購入補助	薬剤費 (乳剤のみ約1 / 3を町負担)	なし	地元区に補助(補助率2 / 3)	地元区に補助(補助率1 / 2)	希望数量を取りまとめ現物給付	なし			
2 下水路の泥上げ	住民が行なう下水路清掃で生じた泥を旧町区域分のみ町が回収	なし	住民が行なう下水路清掃で生じた泥の回収経費を旧町区域分のみ町が負担	なし	同左	同左			
3 煙霧消毒機貸出	貸出機あり	貸出機なし	貸出機あり	貸出機なし	同左	貸出機あり			
4 はちの巣退治	防護服の貸出し	同左	同左	同左	同左	同左			

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 13	環境事務の取扱い	整理番号	19 - 13	専門部会名	住民部会
分類	防疫業務				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
<div>1 防疫薬剤購入補助 補助率は異なるが4町が実施しており、残り2町は実施していない。</div> <div>2 下水路の泥上げ 2町が町の中心区域に限定して、泥の回収またはそれに要する経費負担をしている。</div> <div>3 煙霧消毒機貸出 3町が希望者に貸し出しを行なっているが、残り3町は行なっていない。</div> <div>4 はちの巣退治 各町とも希望者に防護服の貸し出しを行なっている。</div>			<div>(案)</div> <div>生活環境の向上、薬剤散布による環境等への影響、住民要望の減少等の現実を踏まえて総合的に判断し、実施の見直しも含めて検討したうえで新市に移行する。</div> <div>同 上</div> <div>同 上</div> <div>現行のまま新市に移行する。</div>			
小委員会確認期日					協議会確認期日	

協議第2号

19-14 塵芥処理の取扱い

住民・福祉・教育小委員会

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ １ ）

合併協定項目		塵芥処理の取扱い			整 理 番 号	1 9 - 1 4		専 門 部 会 名	住民部会	
分 類		一般廃棄物処理						分 科 会 名	環境分科会	
現 況										
項 目		峰 山 町	大 宮 町	網 野 町	丹 後 町	弥 栄 町		久 美 浜 町		
1 一般廃棄物処理計画										
策定年度		H12. 3策定(広域)	同左	同左	同左	同左		同左		
内容		ごみ処理	同左	一般廃棄物全般 (H13. 3策定)	ごみ処理	同左		同左		
2 一般廃棄物処理業等許可手数料										
収集運搬業許可		10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件		10, 000円/件		
処分業許可		10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件		10, 000円/件		
収集運搬業更新許可		10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件		10, 000円/件		
処分業更新許可		10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件		10, 000円/件		
収集運搬業変更許可		10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件		10, 000円/件		
処分業変更許可		10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件	10, 000円/件		10, 000円/件		
許可証の再交付		3, 000円/件	3, 000円/件	3, 000円/件	3, 000円/件	3, 000円/件		3, 000円/件		
根拠条例・要綱・規則等		峰山町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	大宮町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	網野町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	丹後町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	弥栄町廃棄物の処理及び清掃に関する条例		久美浜町廃棄物の処理及び清掃に関する条例		

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 14	塵芥処理の取扱い	整理番号	19 - 14	専門部会名	住民部会
分類	一般廃棄物処理				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
<div>1 一般廃棄物処理計画 1 町のみ一般廃棄物全般にわたる計画を策定しているが、5 町はごみ処理に関する基本計画である。</div> <div>2 一般廃棄物処理業等許可手数料 各町とも同一の手数料である。</div>			<div>(案)</div> <div>廃棄物処理法第6条により一般廃棄物処理計画を定めることとされており、新市に移行後に調整する。</div> <div>現行のまま新市に移行する。</div>			
			小委員会確認期日			協議会確認期日

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ 1 ）

合併協定項目	塵芥処理の取扱い				整理番号	19-14		専門部会名	住民部会	
分類	事業系ごみ							分科会名	環境分科会	
現 況										
項 目	峰 山 町	大 宮 町	網 野 町	丹 後 町	弥 栄 町	久 美 浜 町				
1 収集方法	直接搬入	同左	同左	同左	同左	同左				
2 許可業者数	13業者	3業者	1業者	1業者	1業者	2業者				

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 14	塵芥処理の取扱い	整理番号	19 - 14	専門部会名	住民部会
分類	事業系ごみ				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
1 収集方法 各町とも直接搬入を基本にしている。			(案) 現行のまま新市に移行する。			
小委員会確認期日					協議会確認期日	

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ 1 ）

合併協定項目	塵芥処理の取扱い				整理番号	19-14	専門部会名	住民部会
分類	一般家庭ごみ（可燃ごみ）						分科会名	環境分科会
現 況								
項 目	峰 山 町	大 宮 町	網 野 町	丹 後 町	弥 栄 町	久 美 浜 町		
1 収集方式	指定ごみ袋に入れて、ステーションに排出	同左	同左	同左	同左	同左		
2 収集回数	2回／週	同左	同左	同左	同左	同左		
3 ステーション設置数	330箇所	353箇所	380箇所	176箇所	142箇所	250箇所		
4 処理施設	峰山町クリーンセンター	同左	同左	同左	同左	同左		
5 委託業者数	1業者	1業者	1業者	1業者	1業者	2業者		

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 14	塵芥処理の取扱い	整理番号	19 - 14	専門部会名	住民部会
分類	一般家庭ごみ(可燃ごみ)				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
<div>1 収集方式</div> <div>2 収集回数</div> <div>3 ステーション設置数</div> <div>4 処理施設</div> <div>5 委託業者数</div> <div>平成14年4月から丹後6町の可燃ごみ及び資源ごみは峰山町の施設で処理されている。ごみの収集、運搬の委託業者は各町と委託契約を締結しており、契約満了期間は異なっている。最長期間は平成14年度から5年間である。(峰山町、大宮町、網野町)</div>			<div>(案)</div> <div>現行のまま新市に移行する。ただし、委託業者については、契約期間満了までに新市において調整する。</div>			
小委員会確認期日			協議会確認期日			

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ 1 ）

合併協定項目		塵芥処理の取扱い			整 理 番 号	1 9 - 1 4		専 門 部 会 名	住民部会	
分 類		一般家庭ごみ（有害ごみ）						分 科 会 名	環境分科会	
現 況										
項 目		峰 山 町	大 宮 町	網 野 町	丹 後 町	弥 栄 町		久 美 浜 町		
1 収集方法		ステーションに専用ボックスを設置	同左	同左	同左	同左		同左		
2 収集回数		随時	2回／月	同左	随時	同左		4回／年		
3 ステーション設置数		5 0箇所	4 0箇所	3 2箇所	3 5箇所	1 5箇所		7 4箇所		
4 処理施設		峰山町クリーンセンターで処理後、イトムカ鉱業所(北海道)へ	大宮町清掃センターで処理後、イトムカ鉱業所(北海道)へ	竹野郡塵芥処理組合で処理後、イトムカ鉱業所(北海道)へ	同左	同左		久美浜町清掃センターで処理後、イトムカ鉱業所(北海道)へ		
5 委託業者数		1 業者	1 業者	1 業者	1 業者	1 業者		1 業者		
根拠条例・要綱・規則等		峰山町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 峰山町廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則	大宮町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 大宮町廃棄物の処理及び減量化等に関する条例施行規則	網野町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 網野町廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則	丹後町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	弥栄町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 弥栄町廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則		久美浜町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 久美浜町廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則		

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 14 塵芥処理の取扱い	整理番号	19 - 14	専門部会名	住民部会
分類	一般家庭ごみ(有害ごみ)	分科会名	環境分科会		
課 題		調 整 結 果			
<p>1 収集方法 各町とも同一の収集方法である。</p> <p>2 収集回数 各町で収集回数が異なっている。</p> <p>3 ステーション設置数 各町とも地区及び主要公的施設に設置している。</p> <p>4 処理施設 各町施設及び竹野郡塵芥処理組合施設で処理している。</p> <p>5 委託業者数 契約期間は一般家庭ごみ(可燃ごみ)と同一である。</p>		<p>(案)</p> <p>現行のまま新市に移行する。</p> <p>1回の排出量等を調査し、必要に応じ収集回数を調整のうえ新市に移行する。</p> <p>現行のまま新市に移行する。</p> <p>各施設の建設時の経過等を考慮し、収集区域及び処理区域は現行のまま新市に移行する。</p> <p>現行のまま新市に移行し、契約期間満了までに新市において調整する。</p>			
		小委員会確認期日		協議会確認期日	

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ １ ）

合併協定項目	塵芥処理の取扱い				整理番号	19-14		専門部会名	住民部会		
分類	産業廃棄物処理							分科会名	環境分科会		
現 況											
項 目	峰 山 町	大 宮 町	網 野 町	丹 後 町	弥 栄 町	久 美 浜 町					
1 告示産業廃棄物	可燃、不燃ともにあり (1回軽トラック2台、2t車1台に制限)	可燃は峰山町と同じ 不燃(1回軽トラック2台、2t車1台に制限)	同左 不燃は一般廃棄物のみ	同左 同左	同左 同左	同左 同左	同左 同左				
根拠条例・要綱・規則等	峰山町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	大宮町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	網野町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 竹野郡塵芥処理組合条例、規則	丹後町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 同左	弥栄町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 同左	久美浜町廃棄物の処理及び清掃に関する条例					

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 14	塵芥処理の取扱い	整理番号	19 - 14	専門部会名	住民部会
分類	産業廃棄物処理				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
<p>1 告示産業廃棄物 不燃の受け入れ先によって取り扱いが異なるため統一をする必要がある。</p>			<p>(案)</p> <p>廃棄物処理法第11条第2項の規定により、新市の条例で位置づけを明確にする。</p>			
小委員会確認期日					協議会確認期日	

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書（ １ ）

合併協定項目	塵芥処理の取扱い				整理番号	19-14	専門部会名	住民部会
分類	施設の設置状況					分科会名	環境分科会	
現況								
項目	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町		
1 焼却施設	H14.4稼働 能力66t／日(24h) (21t／日×2炉+24t／日×1炉) 面積7,390㎡(全体リサイクル施設含む)	H4.4稼働 能力8t/日(8t/8h×1炉) 面積570.03㎡ ※(H14.3.29閉鎖)	S58.4稼働 能力28t/日 (14t/8h×2炉) 面積1,222.142㎡ ※(H14.3.30閉鎖)			S60.4稼働 能力15t／日 (15t／8h×1炉) 面積633㎡ ※(H14.4.13閉鎖)		
2 不燃物施設	H13.2.28建設 埋立面積 約10,000㎡ 埋立容量 約43,000㎡ 敷地面積 約16,612㎡ 能力45t／日 浸出水調整池容量約1400t	S57建設 H13年整備 面積11,700㎡ 容量86,300㎡ ※(残埋立要領55,000㎡) 浸出液処理施設60㎡/日 (H13機能整備) 管理室・倉庫576.29㎡	旧埋立処分地 浸出液処理施設51㎡/日 管理室21.21㎡ ※(H14.3.30閉鎖) 旧埋立処分地湧水処理施設 設置年度 H11年度 面積 約25㎡(高さ5m) 内容 150t/日の湧水を浄化して放流 耐用年数 5～7年 新埋立処分地 H12・13建設 H14.4.1稼働 敷地面積46,600㎡ 埋立面積12,000㎡ 埋立容量75,000㎡ 浸出液処理施設90㎡/日 調整槽 容量3,000㎡ 管理室65㎡			不燃物処理施設 S57.9稼働 能力5t／日 破碎・圧縮処理 最終処分場 面積25,700㎡ 埋立地面積5,700㎡ 容量35,000m3 残容量17,188m3		
3 リサイクル施設	H14.4稼働 能力6.7t／日(5h／日)	ストックヤード(8区画) 面積140.0㎡ 容量90.0㎡	ストックヤード(6区画) 面積525㎡ 容量135㎡ ※(H14.3.30閉鎖)					
根拠条例・要綱・規則等	峰山町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	大宮町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	網野町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 竹野郡塵芥処理組合条例、規則			久美浜町廃棄物の処理及び清掃に関する条例		

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会 事務事業調書 (2)

合併協定項目	19 - 14	塵芥処理の取扱い	整理番号	19 - 14	専門部会名	住民部会
分類	施設の設置状況				分科会名	環境分科会
課 題			調 整 結 果			
<div>1 焼却施設 平成14年4月からの可燃ごみの広域処理に伴い、閉鎖になった施設の取扱いを検討する必要がある。 また、京都府の計画に基づき再広域の計画策定について、検討をする必要がある。</div> <div>2 不燃物施設 各施設の処理区域の変更等が可能かどうか検討をする必要がある。</div> <div>3 リサイクル施設 京都府の計画に基づき再広域の計画策定について、検討をする必要がある。</div>			<div>(案)</div> <div>各施設は新市に移行する。次期施設計画及び閉鎖施設の取扱いは新市において検討する。</div> <div>各施設の建設時の経過等を考慮し、収集区域及び処理区域は現行のまま新市に移行する。</div> <div>各施設は新市に移行する。次期施設計画及び閉鎖施設の取扱いは新市において検討する。</div>			
小委員会確認期日					協議会確認期日	